

実存思想協会 2025 年 3 月研究会 プログラム

日時：2025 年 3 月 15 日（土） 11:00～17:30（一部ハイブリッド開催）
場所：東京大学 駒場キャンパス 18 号館 4 階（コラボレーションルーム 1）
じつぞんカフェ 18 号館 1 階（メディアラボ 2）
※じつぞんカフェ・個人研究発表は対面開催のみとなります。

I じつぞんカフェ（11:00-12:30：18 号館 1 階メディアラボ 2）

テーマ：「“あらそい”とは？」
メインコーディネーター：金成祐人 氏
サブコーディネーター：本多慶輝 氏
※お昼の時間と重なるため軽食・飲み物の持ち込みが可能です。

II 個人研究発表（13:00～14:35：18 号館 4 階コラボレーションルーム 1）

各発表 25 分・質疑 20 分

山本楓真 氏（神戸大学） 司会：吉田敬介 氏（法政大学） 13:00-13:45
「30 年代 M・ホルクハイマーにおける主体と言語の関係
——実証主義批判の視座から——」

伊藤直樹 氏（法政大学） 司会：齋藤智志 氏（杏林大学） 13:50-14:35
「ディルタイ『実在性論文』における抵抗経験の媒介性について」

III シンポジウム（14:45～17:30：18 号館 4 階コラボレーションルーム 1）

テーマ：「地政学と歴史哲学」
提題者：田鍋良臣 氏（鳥取大学）
「ハイデガーの独ソ戦」

提題者：乗松亨平 氏（東京大学）

「アレクサンドル・ドゥーギンのハイデガー論」

提題者（司会兼任）：長谷川晴生 氏（東京理科大学）

「地政学はいかにしてハイデガーを必要とするのか」

いずれのプログラムにつきましても、参加費は無料で非会員の方もご参加可能ですので、ぜひお誘いあわせの上、ご参加ください。皆様とお会いできることを心待ちにしております。

会場（東京大学駒場キャンパス）へのアクセス

・駒場東大前駅より徒歩0分。東口に正門、西口に坂下門があります。

○主要駅からのアクセス

渋谷駅（JR 山手線等）

・（私鉄利用）京王井の頭線（吉祥寺方面行）を利用し、駒場東大前駅下車
下北沢駅（小田急線）及び明大前駅（京王線）

・（私鉄利用）京王井の頭線（渋谷方面行）を利用し、駒場東大前駅下車

